

天満屋倉敷店 2018年5月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
4/25(水)～5/7(月)	<p>絵画売りつくしバザール</p> <p>国内外の物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画を一堂に取り揃え展示販売いたします。気になっていた作品が在庫処分の特別価格でお求めいただける絶好のチャンスです。約70点の出品です。</p>
5/9(水)～5/14(月)	<p>備前 中本研之 陶展</p> <p>倉敷芸術科学大学を卒業後、備前焼作家伊勢崎紳先生に6年間師事。2005年に独立したのち、連房式登り窯や半地下式穴窯を築窯するなど熱心に備前焼の研究をされている中本研之先生の倉敷天満屋2回目の個展です。2012年の日本伝統工芸中国支部展広島県知事賞受賞や2015年のI氏賞ノミネートなど今後のご活躍がますます期待されます。伝統的な備前焼の技法を用いて作られる器から、叩きや手捻り、紐作りの技法を用いた大皿や立体造形まで幅広く制作されている中本先生の新作約100点を一堂に展覽いたします。</p>
5/16(水)～5/21(月)	<p>堀口華江 ガラス展</p> <p>倉敷芸術科学大学大学院を卒業後、岡山のガラス工芸界の第一線で活躍中の堀口華江先生の倉敷天満屋3年ぶり3回目の個展です。赤磐市に工房を構える堀口先生は2005年に僧籍を取得し、僧侶としても活動されています。在学中から全国公募展に入選し、近年は日本伝統工芸中国支部展に入選するなど注目の女流ガラス作家として活躍されています。桃を模した人気の桃尻グラスを始め、代表作である茶道具に加え、花入、器、壁掛けなど新作約100点を一堂に展覽いたします。</p>
5/23(水)～5/28(月)	<p>「本読む私と椅子と」 平木康文家具展</p> <p>倉敷市でオータメイトの家具・小物の制作を手がけている平木康文先生の倉敷天満屋初個展です。岡山県重要無形文化財保持者の木工芸作家、故小川一洋氏に薫陶を受け、県展や日本伝統工芸中国支部展でも入選。2017年には一級家具製作技能士として第29回技能グランプリ家具部門の岡山県代表にも選ばれ、作家活動の幅を広げています。今展では、ゆっくりと自分の時間を過ごして頂けるようなこだわりの椅子をメインに書棚やテーブルなど約40点を展覽いたします。</p>
5/30(水)～6/4(月)	<p>小さな名品展</p> <p>現代洋画壇で活躍されている画家のミニアチュールから6号サイズの油彩、水彩、デッサン、ドローイングなどを集め一堂に展覽いたします。静物画や風景画などを中心に気軽に掛けられる大きさの作品約40点を出品いたします。</p> <p><出品予定作家> 笠井誠一、土井原崇浩、遊馬賢一、石橋久美、金丸悠児、菅野夏子、鬼沢泰治、はりたつお、福岡通男、松田環、港信夫、吉川龍 他</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※5/8・15・22・29は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136